

保育園 幼稚園 学校 学童保育

子育てに関する問題も多く寄せられます。今議会では、**少人数学級、学校のエアコン設置、学童保育、子育て新システム**を課題に質問しました。

学校にエアコンを
夏の暑さが厳しい昨今、学校へのエアコン設置も課題です。市内小中学校で約800の教室があるため、計画的な整備を求めました。

少人数学級へ30年ぶりに国が方針

少人数学級は23年度から段階的に小中学校を35人学級にする国の計画が示されました。

学童保育は保護者の意見反映した施策を

値上げが大きな問題となつた学童保育は、保護者の切実な声もあり値上げは白紙に。今後について問うと、「職員も現場に足を運び、保護者の意見を聞くことは重要」市民と理解し合いながら進める大切さが少し理解された様子。今後は小中学校の少人数学級も進むため、部屋の確保も重要な課題になっています。



子育ての悩みは尽きません 保育環境整備は自治体の責任です

国民の苦難軽減に力尽くすことが日本共産党の原点です

あけましておめでとうございます

新年を迎え、新たな気持ちで一年がスタートします。誰もが笑顔で過ごせる年になるようご祈念いたします。この間、私たちは市民アンケートに取り組んできました。市民の声が市政に活かされるように一つひとつ



柿田有一

市民の願い実現に向け積極的に発言しています 一市議会本会議場にて

柿田有一（かきたゆういち）1973年、群馬県太田市生まれ37歳。コンピュータソフト会社勤務を経て2001年から自営業。2007年から市議会議員（1期）。働く妻と共に4人の子どもの子育てに奮闘中。双方の実家を手伝い田んぼでお米も作っています。



霞ヶ関駅近くの踏切は大きなトラックも通り歩行者は不安です

名細・霞ヶ関の道路整備を

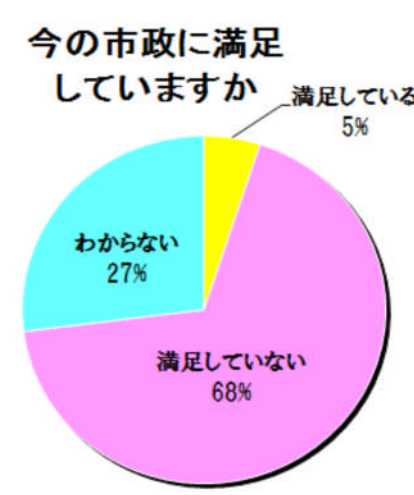
地域の身近な生活環境改善も大切な仕事です。今回は、アンケートにも多くの声が寄せられた霞ヶ関駅西側踏切周辺の県道整備の進捗と、名細地域の道路改善を取り上げました。なかなか進まない生活道路の改善にむけ、緊急雇用対策事業で道路に関する要望等の台帳整備が行われます。

持続可能って何？

ここ数年、国でも地方でも「お金が無い」と言っで色々な分野で切り捨てが進んでいます。市でも毎議会、値上げや手当削減がありました。本当に切り捨てて良いのか、議会の場でも指摘し、市民の目線から発言してきました。

負担増の理由でよく「持続可能な」という言葉が使われます。私は、単純なお金の出入りを合わせるだけでは持続した社会は作れないと感じています。健康・医療の問題なら、お金の不安なく医療が受けられるようにすれば、軽いうちに病院にかかれます。何よりも不安を感じながら

いまの市政に満足していない68%に 市民アンケートから見える暮らしの不安



市民要求アンケートのご協力ありがとうございました
日本共産党議員団がおこなった市民アンケートに約600通の回答がありました。一番の不安は「健康や医療に関すること」が351人、次いで「老後のこと」322人、「税金など公共負担」が255人で、市民税や国保税、介護保険などが負担になっていくことがあらわれています。また、「子育て・教育に関すること」に173人が不安と答えています。アンケート結果の詳細はホームページで報告しています。



暮らしている状況そのものを解消することが必要です。地域経済を見れば、働く人を支援し、地域のなかでお金が回るようにする必要があります。農業分野でも、地元でとれたものを地元で食べるのが安心につながります。幅広い視野で、みんなが元気になる施策こそ持続可能といえるのではないのでしょうか。

地域に根を張った活動をめざして

市政を良くするには、市民のみならずとも考え、市民の力を活かすことが必要です。一人ひとりの声が大切にされ、市政に反映されるよう、市民と市政の橋渡し役として今年もがんばります。

日本共産党 市議会議員

市政・生活相談

自宅 川越市小堤306-5 / 電話 090-7808-9234 / FAX 020-4669-8696

発行 日本共産党議員団 / 連絡先 川越市役所 日本共産党議員団控室
電話 224-8811 (内線3636) / ホームページ <http://www.jcp-kawagoe.jp/>

かきた有一

～お気軽にご相談下さい～

議会報告
2011年 No.1

ブログはじめました!
<http://blog.kakita.ac/>